

# アクティ

Enjoy & Power

エンジョイ & パワー

11月9日(土) アクティブフェスタ開催 (裏表紙)



## CONTENTS

① 〈コミュニティカフェ〉NPO まんま ありがたや

地域で子育て  
**多世代交流**が楽しい!

② 〈交流スクエア〉おもちゃ病院 トントン

こわれたおもちゃはドクターにおまかせ!

③ 〈いきいきボランティア〉梅田川フォーラム

ふるさとの川をきれいにしたい!

他 ▶ 〈川柳で脳活性化〉 / 〈イベントスケジュール〉



# 地域で子育て

## 多世代交流が楽しい！

### NPOまんまありがたや

毎週木曜日の放課後、南栄の路地裏に元気な子どもたちの声飛び交います。保育園の帰りにお母さんと一緒に遊びに来る子、塾の帰りに立ち寄る子と、入れ替わり立ち替わり子どもたちがやってきて、普段は静かな路地裏が、この日ばかりはにぎやかな空間に早変わりします。

#### 放課後の子どもが集う

「おばちゃん、来たよー」「紙芝居、読んでいい？」南栄駅から歩いて1分。シャッターを下ろした店が目立つ路地裏の商店街に、子どもたちの元気な声が響きます。毎週一回、木曜日の午後3時から5時まで、古い民家に、近所の子どもたちが集まっています。もとは商店街のおもちや屋さんだったという店内は、土間と上り口の板の間がつづき、懐かしくもほっとする、ぬくもりのある空間。本棚には絵本や子どもの本がズラリと並び、登録すれば貸し出しもOKです。本を手にとりて読みふける子、足踏みオルガンを弾く子、かるたやランプを始める子。大人のボランティアが見守るなか、それぞれが思い思いに一緒に時間を過ごしています。

この「ありがたや」を運営しているのは、九年前に設立され、子育て支援に取り組んでいるNPOまんま。2006年豊橋市制百年記念事業として、愛知大学の学生たちが9カ月間開店した「駄菓子屋だがしろー」店舗跡を引き継ぎ、放課後の子どもの居



#### コミュニティカフェとは…

子どもから高齢者まで、誰もが気軽に集うことができる地域交流の場。個人・町内会・NPO法人などで運営され、「地域のお茶の間」とも呼ばれている。人と人とのつながりや支えあいを生み、地域の課題を解決する存在となっている。

#### 高齢者にも居場所と役割を

場所づくりを目指して、ありがたやがスタートしました。すぐそばには南部中学校と栄小学校があり、通学路の安全を見守る役割も果たしています。

「私が子どもの頃は、近所のおじさんおばさんがよく声をかけてくれました。現代では親以外の大人が子どもたちとの関わりを持ちにくくなっています。いろいろな人が子育ての現場に積極的に関わることにより、子どもたちはたくましく育ちます。地域で子育てすることが大切なんです」と話すのは、ありがたや代表の牧野規予さん。時間を束縛するのでもない、近所のおばちゃん感覚で、はじめて訪れた子どもにも積極的に声をかけ、明るく接しています。

大人スタッフのひとり、おばあちゃん世代の浅井さえ子さんは、「はじめてここに来た時に雰囲気良くて、私の方が感激したんです。高齢者でも居場所があって役割があるのが嬉しい。はじめは膝の上でちょこんと座っていた子も、今では大きな声で紙芝居を読んでいて、成長が実感できますね」と、にっ



常連さんは、おもに栄小学校と福岡保育園の子どもたち

この日は若いお兄さんがいたので、  
路地裏で鬼ごっこしたり駆けまわったりと、  
遊び方もアクティブに。  
その日のボランティアの顔ぶれて、  
遊びのスタイルはがらりと変わります。  
学校とも家庭とも違う、安らぎの時間です



年代も幅広いボランティアスタッフ。代表の牧野さん(右)、山本さん(中)、浅井さん(左)。



足踏みオルガンのやさしい音色に癒されます

ようこそ、ありがたやへ  
クマの黒板が  
目印で〜す!!



## 見学大歓迎!!

ボランティアさんも募集しています。  
興味のある方、  
ぜひ、のぞいてみてください。

## NPOまんま ありがたや

豊橋市町畑町森田45-23

毎週木曜日 午後3時~5時 参加費 ● 無料

〈お問い合わせ〉  
NPOまんま / TEL.0532-48-1203



こり。おばあちゃんの膝の上は、学校とも家庭とも異なる安らぎがあるのでしょう。何より素晴らしいのは、子どもも高齢者もお互いに、ここを「自分の居場所」として実感していることです。

二児のお母さんで子どもたちと一緒によく立ち寄るといふ山本麻子さんは「まるで実家に来ているみたいな安心感があります。子どもたちものびのび遊んでいて、毎週ここに来るのを楽しみにしています」と笑顔で話してくれました。



団結力が強く、心やさしいボランティアのみなさん

# こわれたおもちゃは ドクターにおまかせ！ おもちゃ病院トントン

お気に入りのおもちゃが壊れて動かなくなっちゃってしまったり……。あきらめて、新しいものを買いますか？ それとも修理しますか？ 自分では直せないけれど、捨てられない。そんな時、思い出してください。豊橋には、壊れたおもちゃを直してくれるおもちゃ病院があるんですよ。



## 設立19年、息の長い活動

知っていましたか？ 毎週土曜日、市民館の一室で、おもちゃ病院が開院しているのを。診察時間になると、おもちゃを抱いた子どもたちが次々にやって来ます。「パスが動かないの……」心配そうな表情で、おもちゃを差し出す男の子。受付のおじさんの大きな手がおもちゃを受け取ると、ゆっくり作業テーブルへ。照明スタンドの光の下、エプロン姿のおじさんたちがドライバーを使って分解し、故障の原因を突き止め、修理にあたります。「わあ、動いた！」大切なおもちゃを受けとった子どもの満面の笑顔に、周りの大人もなごやかな雰囲気になります。

おもちゃ病院トントンは、今年で設立19年目になる息の長いボランティア団体。これほど長く続けてこられた秘訣は何でしょうか？ みなさん口



ボクのおもちゃ、なおるかな？

をそろえて言われるのが、「小さい子が喜んでくれるのが、何よりうれしい」「おもちゃが直った時の子どもの笑顔に、苦労も吹き飛んでしまう」。この一瞬の笑顔が、ボランティアの原動力になっているのでしょう。またボランティアも当番制ではなく、参加できる時に参加するというスタイルも、長続きの秘訣かもしれません。

## 夢は常設のおもちゃ病院

最近のおもちゃは、外国製がほとんどで特殊なネジが多く分解できない、接着剤で固めて開けられないようになってきているなど、修理者泣かせのも

## おもちゃ病院トントン19年の歩み

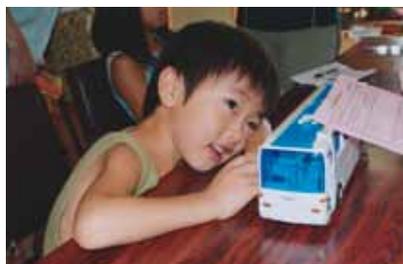
- 1995年(平成7) ● 豊橋市教育委員会主催ボランティア養成講座「おもちゃ病院のドクター募集」(全11回)受講者40名。講座終了後、受講者で今後の「おもちゃ病院ボランティア」について話しあう。
- 1996年(平成8) ● 豊橋市おもちゃ図書館のおもちゃ修理を行う。定期開院場所は障害者福祉会館。4月より一般からのおもちゃ修理依頼も受けはじめる。名称を「おもちゃ病院トントン」と決める。
- 1997年(平成9) ● 定期開院場所として生活家庭館を追加。ドクター会員17名。
- 2002年(平成14) ● 市民大学トラム「おもちゃドクター養成講座」受講者36名。ドクター会員35名に。
- 2004年(平成16) ● 定期開院場所を障害者福祉会館からあイトピアに移転。
- 2006年(平成18) ● 設立10周年記念として、おもちゃドクターエプロンを作る。
- 2007年(平成19) ● 定期開院場所として北部地区市民館を追加。
- 2011年(平成23) ● 厚生労働大臣より感謝状を拝受。
- 2013年(平成25) ● 定期開院場所を、生活家庭館から本郷地区市民館へ移転。

が増えてきているとか。部品の代用品を探したり、工夫して自分たちで作ってしまったりと、修理の場での試行錯誤は続きます。その場で直すことが出来ないおもちゃは、一時預かりの「入院」となり、一、二週間後に引き取りに来てもらいます。けれども、一心同体であるおもちゃをどうしても「入院」させることができない子どももいるそうです。

「手先の細かな作業をしながら、どうしたら動くのか?どうやって直そうか?と一生懸命頭を動か



受付でおもちゃの問診。「どこが動かないのかな?」



お気に入りのバスが「退院」。小さな笑顔が大きな報酬です。ひとつのおもちゃ修理に2、3時間かかることもあります



かす。たとえ自分一人で解決できなくても、仲間と相談して話しあっている間に、答えが出ることもあるんです」と話すのは、おもちゃ病院代表の越野さん。いつも一緒に考えたり、アイデアを出し合う仲間がいるというのは、うらやましいことです。

これからの夢をお聞きしたら、「常設のおもちゃ病院を作りたい」という力強い言葉が返ってきました。おもちゃ専用の入院病棟があり、ずらりと工具の並んだ夢の病院、実現すれば素敵ですね。

診 察 に 来 ら れ る み な さ ま へ

## おもちゃ病院トントン

- 豊橋市総合福祉センター・あイトピア  
(豊橋市前畑町115)  
毎月第1・3土曜日(祝日も診察)  
午後2時~4時
- 本郷地区市民館  
(豊橋市浜道町字桜50-7)  
毎月第2・4土曜日(祝日をのぞく)  
午後1時~4時
- 北部地区市民館  
(豊橋市大村町字仲川原48-5)  
毎月第1土曜日(祝日をのぞく)  
午後2時~4時

※修理は原則無料ですが、部品が必要な時のみ実費で診療を受け付けています。どんなおもちゃでもOKですが、テレビゲームとエアガンはのぞきます。

おもちゃを修理するボランティアさんを募集中! お気軽に問い合わせください。

〈お問い合わせ〉代表 ● 越野俊雄さん / TEL.090-3934-2957

### ドクターからひとこと

(おもちゃ病院トントン代表 ● 越野俊雄さん)

電池のおもちゃで「動かない・声が出ない」などの症状の時は、一度、新品の電池と入れ替えてみてください。多くの場合、電池の容量不足が原因の場合が考えられます。まずは子どもと一緒に考えてみてくださいね。





みんなの力で川辺をきれいに

# ふるさとの川をきれいにしたい！

## 梅田川フォーラム



豊橋南部の田園地帯をゆったり流れ、大崎から海に注ぐ梅田川は、市民にとってなじみの深い川です。この梅田川の環境を守ろうと、年に3回、清掃活動と自然観察会が開かれています。9月22日に植田橋周辺で行われた活動に参加してきました。

緑の堤の下、ヨシの群生する根元には、どこからか流れ着いたペットボトルや空き缶、ライターなどが散乱。家具や車の部品など大きなものもあります。この日の参加者は45人。1時間ほどで集まったゴミは軽トラクの荷台に山積みとなりました。後半はきれいになった梅田川で、お待ちかねの自然観察。干潟を熊手で少し掘っただけで、数個のヤマトシジミが現われました。

「私が子どもの頃の梅田川は、ヨシをかき分けたら川底の白砂が見えホラやセイゴが泳ぐ豊かな環境でした。そんな昔の記憶があるので、少しでもきれいな川に戻してやりたい、この活動を続けていきます。回を重ねるごとに

少しずつですが参加者が増えているのが嬉しいです」と梅田川フォーラム事務局の小林芳樹さん。あなたもボランティアに参加して、ふるさとの川を再発見してみませんか？



水質調査(バックテスト)



ヤマトシジミ



ベンケイガニ



小さな生きものと出会える自然観察

## INFORMATION

▶おしらせ

### 梅田川フォーラム

### クリーンアクション&梅田川を学ぶ会

11月17日(日) 午前9時30分～12時30分

会場 ● 梅田川下流一帯にて(小雨決行)

受付場所 ● 豊橋市船渡町公民館(9時15分より)  
※ 駐車場は船渡町公民館前または県道2号大崎線西側  
参加無料 ● どなたでも参加できます / (要予約) 定員40名

清掃活動の後、梅田川の観察会、水質調査を行います



「お気軽にご参加ください」と事務局の小林芳樹さん

〈お問い合わせ〉梅田川フォーラム事務局 ● 小林芳樹さん / TEL.0532-25-9909

# 川柳で、脳活性化!

第十回は「祭」をテーマに川柳を募集しました。  
優れた投稿作品を(紹介)いたします。

町内の乙女クイーン華祭り

酒井名恵子様

酒すすむ祭りの音色 待ちきれず

加藤 陽一様

祭りの夜 月も恥じらう 大花火

熊谷 直子様

一年を祭りのために 過ごしてる

小池 保利様

りんご飴 ルビーみたいとはしゃぐ孫

田中 和子様

次回(第十一回)のお題は『孫』です。

ふるって  
ご応募を!

〈ハガキ裏面〉

● 川柳作品  
● 住所  
● 氏名

【宛先】

〒440-8501  
豊橋市今橋町1番地  
豊橋市 福祉部 長寿介護課  
アクティ川柳募集係

掲載は氏名のみですが  
本名を掲載されたくない場合は  
ペンネームもご記入ください。

【締め切り】

平成25年12月31日(火)

※応募多数の場合はアクティ編集部が選定させていただきます。  
ご了承ください。

## ●(公財)豊橋文化振興財団イベントスケジュール

(お問い合わせ) (公財) ●豊橋文化振興財団 / TEL.0532-39-8810

㊦チケット一般発売日

イベント名	日時	開場/チケット発売	入場料
『寄席日和 風間杜夫の会』	11月22日(金)18:30~	穂の国とよはし芸術劇場PLAT 主ホール ㊦発売中	3,600円
三浦章宏&清水和音 ブラームス ヴァイオリン・ソナタ 全曲リサイタル	11月30日(土)14:00~	ライフポートとよはし コンサートホール ㊦発売中	S席:3,000円 A席:2,000円
宮川彬良Presents『劇場へ行こう!』	12月21日(土)14:00~	穂の国とよはし芸術劇場PLAT 主ホール ㊦発売中	3,000円
春風亭小朝プロデュース ニューイヤー『三つの夢コンサート』 ~春風亭小朝・青島広志・寺井尚子~	2014年 1月19日(日)16:00~	穂の国とよはし芸術劇場PLAT 主ホール ㊦発売中	S席:6,000円 1Fバルコニー席:5,000円 A席:4,000円

## ●東三河エリアイベントスケジュール

㊦お問い合わせ / ㊦チケット一般発売日

イベント名	日時/お問い合わせ	開場/チケット発売	入場料
第95回 あったかハートのコンサート 琴&ピアノ フライングクリスマスコンサート	11月21日(木)19:00~ ㊦ハートフルホール TEL.0533-76-3720	ハートフルホール(御津文化会館)ロビー ㊦9月15日(日)9:00~	500円 飲み物・お菓子付/当日券・飲み物付
家庭の日合唱コンサート	11月23日(土・祝)14:00~ ㊦田原市楽友協会事務局 TEL.0531-23-2683	田原市田原文化会館文化ホール	入場無料
つくでの森の音楽祭2013 「クリスマスコンサート」 ~今、クロマチックハーモニカの響きが心の扉を開く~	11月30日(土)14:00~ ㊦新城市教育委員会文化課 TEL.0536-23-7655	新城市リフレッシュセンター	一般:2,000円 小・中・高生:1,000円
第352回 さわやか音楽会 聖歌隊が贈るクリスマスコンサート ~癒しの音色ヘルマンハーブとともに~	12月12日(木)14:00~ ㊦フロイデンホール TEL.0533-78-3000	フロイデンホール(小坂井文化会館) ㊦発売中	500円 飲み物・お菓子付/当日券・飲み物付
第96回 あったかハートのコンサート イン・ザ・ブルー ~冷たい月の光をあびて~	1月16日(木)19:00~ ㊦ハートフルホール TEL.0533-76-3720	ハートフルホール(御津文化会館)ロビー ㊦11月17日(日)9:00~	500円 飲み物・お菓子付/当日券・飲み物付

ウォーキングやたくさんの趣味活動などを体験しに出かけよう!

## 11月9日(土)は「輝く生きがい」発見の日

参加無料!  
申込不要!

「豊橋市体育協会100キロコンペ」対象イベント

## ほの国ハイキング

START 市内電車赤岩口電停 (約7.4km) 豊橋市民俗資料収蔵室 葦毛湿原 GOAL 岩田運動公園

とき ● 午前8時30分～11時(随時受付)

内容 ● 市内電車赤岩口電停をスタートし、ゴールの岩田運動公園を目指すウォーキングイベントです。葦毛湿原ではホソバリンドウやウメバチソウなどが見頃を迎えます。岩田運動公園では「ええじゃないか豊橋アクティブフェスタ」を開催

参加特典 ● 抽選でラッキー賞あり

問合せ先 ● 豊橋鉄道(株) ☎53-2134

当日のみ豊橋鉄道(株)事業部営業企画課  
☎080-6915-1484



葦毛湿原

ええじゃないか豊橋  
アクティブフェスタ

## ええじゃないか豊橋 アクティブフェスタ

とき ● 午前10時～午後3時30分

ところ ● 岩田運動公園(岩田町)

内容 ● シニア世代を対象に、生きがい発見イベントを実施します

問合せ先 ● 長寿介護課 ☎51-2330

当日のみ豊橋鉄道(株)事業部営業企画課  
☎080-6915-1484

楽しい  
イベントが  
いっぱい

## スタンプラリー&amp;抽選会

下記ブースにあるスタンプを集めると、先着で景品を贈呈  
※スタンプラリー用紙はほの国ハイキング参加者にゴールで配布

## 体験ブース

- 学習・趣味、ボランティアなどを始めたい人へのアドバイス
- ポールを使う【ノルディック・ウォーク体験】
- シャッフルボード、バグゴ、ターゲット・バードゴルフなどの【レクリエーション体験】
- いつでもどこでもできるお腹すっきり30秒【ドローインエクササイズ】
- 【ウォーキングシューズの試履き】コーナー
- 笑いヨガの呼吸法を組み合わせた【笑いヨガ体験】
- ギター、カホン、タンバリン、ピアノカなどの【楽器試奏】
- 【細胞活性ストレッチ】と【高齢者サロンで好評のゲーム】を体験
- ゆたかクラブ豊橋(豊橋市老人クラブ連合会)の活動紹介
- 視覚障害を持つ方の【歩行サポート体験・点字体験】
- 生活機能のチェックによる【介護予防アドバイス・手洗いチェック】
- ミニ織機を使った【コースターづくり】／● アルミホイルで【生きものアートづくり】
- 布で【アンティーク調のコサージュづくり】／● 測定機器で【指の毛細血管元気度を測定】



レクリエーション体験

ノルディック・ウォーク



楽器試奏



エキサイティング・シニア・カーニバルによる昭和の洋楽・邦楽POPS満載ライブステージ

玄米彩食弁当、豚汁販売など 竹炭、竹細工、手作り布小物、サツマイモなどの販売

## ▶▶ 情報をお寄せください

本紙では50～60代を中心としたアクティブシニア向けの情報を募集しています。下記までお気軽にお問い合わせください。  
※平成25年度の「アクティ」は年3回(夏・秋・冬)の発行予定です。

問い合わせ先 豊橋市 福祉部 長寿介護課 TEL (0532) 51-2330 FAX (0532) 56-3810

情報提供方法 専用の情報提供用紙によりFAXまたは郵送にて。  
豊橋市ホームページ内で「アクティブシニア活動促進」と検索してください。情報提供用紙がダウンロードできます。  
【ご注意】お寄せいただいた情報は、内容や紙面の都合等により掲載できない場合があります。あらかじめご了承ください。